

1. ノイズ試験と電磁妨害

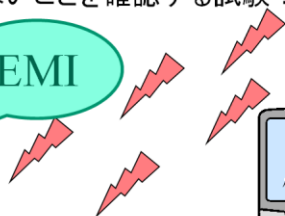
ノイズ試験

電磁妨害の影響を調べる試験の総称ですが、目的別にたくさんの種類があります。

ノイズを出していないことを確認する試験？



EMI



EMS

ノイズの影響を受けないことを確認する試験？

電磁妨害とは

パソコンや携帯電話などをラジオやテレビの近くで動作させると、音声に雑音が混ざったり、画面が乱れたりすることがあります。これはパソコン等の電子機器から出ている妨害波(ノイズ)が原因であり、このような現象を電磁妨害といいます。

福島県ハイテクプラザ EMC-ロメモ①

ノイズには雑音や騒音といった意味がありますが、ここでいうノイズとは、本来必要としない電気信号のことをいいます。電子機器が動作している時は、機器の内部で電気信号が流れるため、微少なノイズが発生し、空間に電波となって飛び出したり、電源や通信線を通して外部へ伝わります。

このノイズが、他の電子機器の動作に影響を与えることを電磁妨害といいます。このような電磁妨害の影響を調べる試験を総称して、ノイズ試験とすることがあります。

ノイズ試験には、電子機器からどのくらいノイズが出ているかを調べるEMI試験と、ノイズの影響を受けないことを確認するEMS試験があり、EMI試験とEMS試験を総称してEMC試験といいます。

※「資料を読まれる方に」もお読みください。